






【プログラムI-①-2】

**テーマ** 子どもといっしょに考えよう

**プログラム** 我が家のルールを作ろう（情報教育）

**ねらい** メディア（ゲーム、インターネット、スマートフォン等）との関わり方について、家庭にあったルールを親子で考えながら良好な親子関係を学ぶ。

<展開（60分）>

時間	展開（進行マニュアル）	展開のポイント
導入 10分	1 テーマの説明 2 アイスブレイキング ・〇×クイズ 3 「3つの約束」の確認	・参加者の緊張をほぐしグループ内での円滑な話し合いのためにアイスブレイキングを行う。 <3つの約束> ① 一人一人が主役です ② お互いの意見を尊重しましょう ③ ここだけの話にします
展開 (1) 20分	4 メディア（ゲーム、インターネット、スマートフォン等）のメリットとデメリットについて考える。 ① ラベルに記入する  「メディアを使うときのメリットとデメリットは何でしょう。体験したことや知っていることなどから考えてみましょう。」 ② ラベルワークを行い、グループで話し合う デメリットに関しては、どんな対応策があるか具体的に考えてみましょう。様々な情報を聞くことができ、とても参考になりましたね。  ③ 全体で話し合う	<ワークショップ1（ラベルワーク）> 情報メディアを使うときのメリットデメリットは何でしょう。 例：「分からないことをすぐに調べられる」 「友達と連絡がとりやすい」 「やり過ぎてしまうことがある」 「視力が落ちる」 ・親子別々にラベルワークを行い、全体で話し合う際に考えを交流することでテーマを多面的に捉えることができるようにする。
展開 (2) 20分	5 ゲーム、インターネット、スマートフォン等の使い方について我が家のルールを親子で考える。 ① ワーク2に記入する  「ゲーム、インターネット、スマートフォン等の使い方について、「〇〇家のメディアルール〇か条」を考えましょう。」 ② グループで話し合う 「〇〇家のメディアルール〇か条」については、グループや全体の発表を聞いて、考えたことを修正してもいいですよ。  ③ 全体で話し合う	<ワークショップ2（話し合い）> ゲーム、インターネット、スマートフォン等の使い方についての「〇〇家のメディアルール〇か条」を考えよう。 例：「時間を決める」 「ノーメディアデー（タイム）を設ける」 「〇時になったら各メディアの電源を切る」 ・親子で一緒に努力していけるようなことを考えてもらう。 ・グループや全体の発表を聞いて、考えたことを修正してもよい。 ・時間があれば、「〇〇家のメディアルール〇か条」を考えても良い。本題はルールを考えることなので、ルール名を考えることに時間をとられないよう留意する。
まとめ 10分	6 まとめ ・ブックトーク ・今日の学習の感想  「最後に、『メディア漬け』で壊れる子どもたち」という本を紹介します。メディアとの上手な関わり方を考えて、できることからやってみましょう。」	・「『メディア漬け』で壊れる子どもたち」（清川輝基作、少年写真新聞社）のブックトークを聞きメディアを上手に関わる実践を親子で進めていく意欲をもたせる。 ・今日の学習の感想を書かせる。